

# 資料-3

(仮称) 大磯駅周辺安全安心・にぎわい創出計画 (案)

第1回検討会議

3. 町民参加のあり方について

### 3. 町民参加のあり方について

本検討会議においては、委員に地元関係者が参画していることも町民参加の一つありますが、そのほかにも、次の2つの手法による町民参加の実施を検討しています。

なお、本事業は、既に町民参加を得て決定された既存の計画等を統合、整合して進めていくものです。既存の計画等に位置づけられている事項等は、今回、再度町民参画を行いませんが、既存の計画等に位置づいていないものは、新たに町民参加を得る必要があると考えています。

#### ○ アンケート調査の実施

- (1) アンケート対象者：大磯駅前広場利用者
- (2) アンケート実施時期：第1回検討会議と第2回検討会議の間
- (3) アンケート項目：次のとおり

##### 【実態調査】

- ・性別      ・年齢層      ・居住地域      ・目的地      ・駅前広場利用の目的
- ・駅前広場利用の頻度      ・2次交通手段(駅まで(から)の交通手段)
- ・危険箇所(駅前広場周辺で危険な目に遭った、危険を感じた箇所を具体的に記載)

##### 【意向調査】

- ・駅前広場内の歩道やバス停に上屋(屋根)が必要か  
→ 現在の大磯駅前広場は、タクシー乗り場には上屋(屋根)が設置されていますが、ほかは一切、雨を避ける施設がありません。上屋(屋根)は利便性が向上されますが、一方で景観を損ねる恐れがあるなどの弊害も予想されるため、利用者の意見を聞くもの。
  - 選択肢案) 1. デザイン等にこだわらず必ず必要
  - 2. デザイン性に優れた上屋(屋根)が必要
  - 3. 可能な範囲で景観に配慮したデザイン・規模の上屋(屋根)が必要
  - 4. 現在の景観を少しでも阻害しないよう上屋(屋根)は不要
  - 5. その他( )
- ・家用車の送迎用乗降場や一時停車場は必要か  
→ 現在の大磯駅前には、家用車の送迎用乗降場や一時停車場が配置されていないため、無秩序な乗降や停車が見られます。家用車の乗降場等を設けることで家用車の送迎の利便性が向上する一方で、公共交通利用者の減少や、渋滞の増加等の弊害が生じる恐れもあるため、利用者の意見を聞くもの。

- 選択肢案
1. 利用者が多いのだから優先して整備すべき
  2. バスやタクシーほど便利でなくて良いが整備すべき
  3. 大磯駅前広場は狭いため、可能な範囲で整備して欲しい
  4. 不要である
  5. その他 ( )

・旧駐輪場跡地の利活用方法

→ 現在、旧駅前駐輪場跡地は更地状態の町有地です(暫定的に児童の通学路になっています)。駅前広場の再整備において、歩道や人の滞留スペースの整備を検討しており、広場の拡張用地としても検討できますが、余剰スペースがある場合、ほかにどのような活用方法を望むか利用者の意見を聞くもの。なお、余剰地の活用には、民間活力の活用等も検討します。

- 選択肢案
1. タクシーの待機場
  2. 自家用車の送迎用の乗降場や一時駐車場
  3. 喫煙所
  4. 広場や公園等のオープンスペース
  5. 商業・サービス施設
  6. その他 ( )

○ パブリックコメントの実施

今後、本検討会議における議論が進んだときに詳細(実施時期、意見募集内容等)を決定します。